

## 鉄砲洲神社素読論語 解説

平成 24 年 4 月 13 日

### 【九】せき ただ席正ざしからざればざ坐せず。

孔子は、敷物・座布団が曲がっていたら座らなかった。自分で直さない。頑固な感じでしょうか。パフォーマンスとしては、これは悪くないかも知れませんね。

### 【十】きやうじん いんしゅ郷人の飲酒には、じやうしやい杖者出づればこゝ い斯に出づ。きやうじん おにやらい郷人の儼には、ちやうふく朝服してそ かい阼階たに立つ。

杖者は六〇歳以上の老人という解説ですが、二千数百年前の話です。

村のお年寄りを敬って酒が入った宴を開く時には、その老人が退席する時を待って、その後孔子は退席をした。村人たちが行う行事、儼というのは疫病神の鬼を追い出す儀式です。朝廷に出る時には、礼服を身につけて、主人が上り下りする階段、東よりの階段は自分達の先祖を祀ってある廟、階段を特に示します。村人達が鬼を追い払う儀式の時には、礼服を身に着け、立つ場所も守ると捉えれば良いでしょう。

### 【一一】ひと たほう人を他邦とに問わしむるときは、さいはい再拜してこれ おく之を送る。こうし くすり康子 薬をあく饋れり。はい拜してこれ之を受けてい曰く、きゆう いま たつ丘 未だ達せず。あえ な敢て嘗めずと。

他国の知人を訪ねられない時には、自分の知り合いをお使いに出す。その時には丁寧に送り出す。魯の大公季康子が、孔子が病気になった時に薬を送ってくれた。それを孔子は丁寧に辞儀をして受けて答える。孔子は、薬の薬効について良く承知をしていない。したがって送って頂いた薬は効くがどうか分からないから、あえて服用しませんが悪しからずという挨拶をして受けている。

これは今でもそうでしょうけれども、誰かがこの薬は良く効くから飲んでごらん、また、あのお医者さんは素晴らしいから掛かってみなさいとか...でも自分が納得できない薬、納得できない医者には掛かりたくないし、服用したくない。最初に断っておけば、後で色々聞かれずに済むから、最初にきちんと言った方が良いでしょうと、現代ではそのように解説できると思います。